

<宣言>

私たちは、職員一人ひとりがやりがいを持って働き続けられる魅力ある職場づくりの取組を以下のとおり行い、それを積極的に公表することを宣言します。

取組期間	2023年3月1日～2023年9月30日
------	----------------------

宣言達成のための取組

(大項目2項目以上から、小項目1項目以上の取組を行うこと。)

大項目	小項目	具体的な取組		
		自己評価	現在の状況 ※「今後取り組む項目」及び「現在の取組を公表したい項目」を具体的に記載	将来の目標
情報共有・コミュニケーション	理念、方針、ビジョンを職員に周知・徹底している	○	朝礼時に社是・理念等を職員全員で唱和している。	→
	年度事業計画と目標を職員に明確に示している			→
	記録・報告、ミーティング等で、利用者等に関する情報の共有を徹底している			→
	自法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題について話し合う機会を設けている			→
	現場からのアイデアや意見・提案を吸い上げる機会を設けている	○	職員間で話しやすい雰囲気作りを実践し、その都度上司へ意見を伝える環境ができる。	→
	その他(上記以外・自由記載)			→

大項目	小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 ※「今後取り組む項目」及び「現在の取組を公表したい項目」を具体的に記載	将来の目標
労務管理	業務の見直しやICTの導入等により、勤務時間や仕事内容で過重な負担を強いいないようしている			→
	職員が子育てや介護、病気の治療などをしながらでも仕事を続けられる支援を行っている	◎	子育て世代や子育てが終了した職員が多いため、声を掛け合いながら、助け合う協力体制ができている。	→
	パワハラ・セクハラの予防・解決に向けた取り組みを行っている	△	就業規則で定め会議等で口頭説明しているが、ハラスメント対策における指針が出来ていない。	→ ハラスメント対策における指針を作成し、職員に配布するとともに事業所内に掲示する。
	相談窓口を設置するなどして職員の不満・不安を聞く機会を設けている	○	上司への風通しが良いため、何かあった際は時間を作り、その都度話を聞くことができている。	→
	職員一人ひとりの心身の健康に配慮する取り組みを行っている			→
	その他(上記以外・自由記載)			→
評価・報酬	一人ひとりの果たすべき役割や目標について話し合いを行っている	△	面談等で口頭のみで伝えている状況であるため、担当ごとの役割を分かりやすく明確にする必要がある。	事業計画に担当者の名前を入れ、役割分担を明確にする。→
	評価基準を示し、仕事ぶりや能力について面談によるフィードバックを行っている			→
	仕事ぶりや能力などの評価を踏まえ、何らかの処遇改善につなげている			→
	人事制度を実態に合った制度とするため、適宜検討や見直しを行いながら運用している			→
	賃金の決め方・上げ方をルール化し、明確に示している			→
	その他(上記以外・自由記載)			→

大項目	小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 ※「今後取り組む項目」及び「現在の取組を公表したい項目」を具体的に記載	将来の目標
人材採用・育成	自法人・事業所の現状分析をもとに、必要な人材の募集・採用を行っている			→
	魅力ある職場づくりを行い、求職者に適切な方法で発信している			→
	研修体制の整備や自己啓発支援などを通じ、職員のスキルアップを図っている			→
	新人・リーダー・管理職などの階層に応じた教育を体系的に行っている			→
	将来のキャリア形成について、支援やアドバイスを行っている			→
	その他(上記以外・自由記載)			→
職場環境・組織風土	多様化・複雑化する介護ニーズにチームで対応している			→
	有給休暇の取得促進に向けた体制を明確化し、取得しやすい環境を整備している	○	勤務表作成時に職員一人一人に希望を聞き、希望休や有給休暇を取りやすくしている。	→
	高齢者をはじめ多様な人材が活躍できる職場を整備している	◎	定年退職後も職員として活躍中であり、多様な活躍の場がある。	→
	利用者や利用者家族からのクレームや過度な要求には組織で対応している	◎	クレームがあった際は役職者、管理者で解決に向けた話し合いを行い、迅速に対応している。	→
	主体性を尊重し、仕事を任せ、それを支援する組織風土がある			→
	その他(上記以外・自由記載)			→
その他(上記以外・自由記載)				→

【自己評価】 ◎…十分達成、○…おおむね達成、△…不十分、×…未達成